

年間授業計画

高等学校 令和8年度（2 学年用） 教科 公民 科目 公共

教 科： 公民 科 目： 公共 単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：1組～8組 棚町太陽

使用教科書：（ 教育図書 新訂版 高等学校公共 ）

教科 公民

の目標：

【知識及び技能】

【思考力、判断力、表現力等】

【学びに向かう力、人間性等】

選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめることができるようにする。
現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論できるようにする。

国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする力を育む。

科目 科目 公共

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元 公共の扉 【知識及び技能】 青年期の意義、自己形成の課題、思想の流れ、世界の宗教などに関する資料から、情報を読み取ったり、まとめたりする技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 青年期の意義、自己形成の課題、思想の流れ、世界の宗教などに関する資料を活用して、公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 青年期の意義、自己形成の課題、思想の流れ、世界の宗教などに関する資料を活用し、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深める。	○指導事項 ・公共と人 ・公共と倫理 ○教材 ・教科書・資料集・プリント等 ○単元ごとに行う評価活動 ・テスト、発表等	単元 公共の扉 【知識及び技能】 青年期の意義、自己形成の課題、思想の流れ、世界の宗教などに関する資料から、情報を読み取ったり、まとめたりする技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 青年期の意義、自己形成の課題、思想の流れ、世界の宗教などに関する資料を活用して、公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を身につけている。 【学びに向かう力、人間性等】 青年期の意義、自己形成の課題、思想の流れ、世界の宗教などに関する資料を活用し、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深めている。	○	○	○	2 6 (内 考 査 2 時 間)
2 学 期	単元 公共の基本原理 【知識及び技能】 ・民主政治の基本原則として、自由、権利、義務などについて、関連する資料から情報を読み取ったり、まとめたりする技能を身につける。 ・日本国憲法の成立、平和主義、基本的人権、政治機構、裁判所、地方自治、選挙などに関する資料から、情報を読み取ったり、まとめたりする技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・民主政治の基本原則として、自由、権利、義務などについて、関連する資料を活用して、主権者として公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。 ・日本国憲法の成立、平和主義、基本的人権、政治機構、裁判所、地方自治、選挙などに関する資料を活用して、公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・民主政治の基本原則として、自由、権利、義務などについて、関連する資料を活用し、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深める。 ・日本国憲法の成立、平和主義、基本的人権、政治機構、裁判所、地方自治、選挙などに関する資料を活用し、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深める。	○指導事項 ・民主政治と人権の歴史 ・世界の政治体制 ・日本国憲法の基本的性格 ・日本の政治機構と政治参加 ○教材 ・教科書・資料集・プリント等 ○単元ごとに行う評価活動 ・テスト、発表等	単元 公共の基本原則 【知識及び技能】 ・民主政治の基本原則として、自由、権利、義務などについて、関連する資料から情報を読み取ったり、まとめたりする技能を身につけている。 ・日本国憲法の成立、平和主義、基本的人権、政治機構、裁判所、地方自治、選挙などに関する資料から、情報を読み取ったり、まとめたりする技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・民主政治の基本原則として、自由、権利、義務などについて、関連する資料を活用して、主権者として公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を身につけている。 ・日本国憲法の成立、平和主義、基本的人権、政治機構、裁判所、地方自治、選挙などに関する資料を活用して、公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を身につけている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・民主政治の基本原則として、自由、権利、義務などについて、関連する資料を活用し、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深めている。 ・日本国憲法の成立、平和主義、基本的人権、政治機構、裁判所、地方自治、選挙などに関する資料を活用し、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深めている。	○	○	○	2 8 (内 考 査 2 時 間)
3 学 期	単元 現代社会の諸課題（経済） 【知識及び技能】 ・市場、企業、金融、財政などに関する資料から、情報を読み取ったり、まとめたりする技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・市場、企業、金融、財政などに関する資料を活用して、公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・市場、企業、金融、財政などに関する資料から、を活用し、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深める。	○指導事項 ・現代の経済社会 ・経済活動のあり方と国民福祉 ○教材 ・教科書・資料集・プリント等 ○単元ごとに行う評価活動 ・テスト、発表等	単元 現代社会の諸課題（経済） 【知識及び技能】 ・市場、企業、金融、財政などに関する資料から、情報を読み取ったり、まとめたりする技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・市場、企業、金融、財政などに関する資料を活用して、公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を身につけている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・市場、企業、金融、財政などに関する資料から、を活用し、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深めている。	○	○	○	1 6 (内 考 査 1 時 間) 合計 70